

平成 30 年 10 月 20 日（土）

10 月 20 日に第 5 回作業療法学科 卒後セミナーを開催致しました。

今回は、「終末期の作業療法」をテーマに、講演及び討論会を行うことになりました。覚醒（意欲）の低い場面での対応や意味のある作業の実現方法について、具体的な情報を共有できる良い機会となりました。

1～8 期の卒業生は、延 11 名に参加頂きました。

今後毎年 2 回（3 月、10 月あやめ祭時）開催していく予定ですので、卒業生の方はご参加お待ちしております。

三医志会 副会長 宮寺亮輔



第5回 作業療法学科卒後セミナー プログラム

平成30年10月20日(土) 14:00~17:00

時間	内容(会場:E309)
13:30-13:55	セミナー受付・開場
13:55-14:00	開会式・事務連絡
14:00-15:30	第1部 卒後セミナー講演 講演テーマ「終末期の作業療法」 講師 長崎重信(作業療法学科 助教) 司会 高木佑子(2期生)
15:30-15:45	休憩
	(会場:E309)
15:45-16:55	第2部 事例検討 指定発議①「困難事例」 検討議題① 「症例発表 テレビ鑑賞を通じた作業的ケア」 提案者 今井孝(6期生;東大宮メディカルセンター) 検討議題② 「最後まで自分らしくいるために~緩和ケア病棟での実践報告~」 提案者 羽生果央(2期生) (訪問看護リハビリステーション ヒューマンケア総合センター) 司会 大川航洋(8期生) 指定発議②「卒後セミナーの将来構想」 検討議題 卒後セミナーの将来性 提案者 宮寺亮輔(大学院1期生) 司会 栗城洋平(1期生)
16:55-17:00	閉会式